

「森の案内人」活動と「山火事防止森林パトロール」のスタートイベント

5月10日（日）に、「森の案内人」と「山火事防止森林パトロール」のスタートイベントが開催されました。

1 「森の案内人」と「山火事防止森林パトロール」

「森の案内人」とは、5月から10月にかけての土曜日・日曜日・祝日に、眺望山自然休養林の利用者へ、施設の案内や森の情報を提供するボランティアの方々です。

また、「山火事防止森林パトロール」とは、山火事危険期に、青森森林管理署管内の国有林野内で行うボランティアの方々による山火事予防啓発の活動です。

2 山火事防止森林パトロール

セレモニーでは、青森森林管理署長からボランティアの方々へ「森の案内人」と「山火事防止森林パトロール依頼証明書」が交付されました。

終了後、「森の案内人」は眺望山の登山道整備に、「山火事パトロール」は青森森林管理署管内の国有林へパトロールのため出発しました。

近年、各地で大規模な山火事が発生しており、入林者への山火事予防啓発は今まで以上に大切な取り組みになっております。



3 眺望山の登山道整備



眺望山は、気軽に登れる低山として親しまれている山です。登山道は昨冬の積雪等での倒木等が多数あり、倒木や排水溝にたまった土や葉っぱの除去を中心に2時間ほどかけて整備しました。

当日はお天気も良く、県内外から登山者が多数訪れており、高齢の登山者の方からは「われわれ年寄りでも登れる低山の登山道を整備してもらいありがたい。」との言葉をいただきました。

4 ボランティア団体と協力

この日は、（一財）日本森林林業振興会、三陸森の会、東北森林管理局青森事務所、青森森林管理署から14名が参加しました。

今後も青森森林管理署では、地域の方々が安心して自然に触れて、感じて、楽しむことが出来るよう、ボランティアの方々と協力し、こうした活動を進めていきます。



森林技術指導官